

2019年1月8日

各位

三井・デュポンポリケミカル株式会社

千葉工場での火災事故発生について(第3報)

2018年11月30日16時28分、当社千葉工場(千葉県市原市、工場長 佐藤賢一)の高圧ポリエチレン製造施設におきまして火災が発生しました。

本事故により、近隣住民の皆様、関係当局の皆様、お客様をはじめとする多くの方々に多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

これまでに判明しております内容は下記のとおりです。

記

1. 発生日時・経緯

11月30日(金)

16時28分 ポリエチレン重合設備の配管付近で火災発見

21時57分 鎮火を確認

12月1日(土)～6日(木)

公設消防のご指導により、火災発生場所周辺の可燃ガスの漏洩防止対策及び安全対策を実施。

12月7日(金)

公設消防による現場検証が完了し、当社での現場調査を開始。

現在まで、設備被害状況の調査と発災箇所・原因の究明を継続中。

2. 発災箇所の推定

反応器の下流に位置する配管の機器接続部よりエチレンガスが漏れ、火災が発生したものと推定。

3. 被害状況

(1) 人的被害 なし

(2) 物的被害

① ポリエチレン重合設備

発災箇所の配管、ケーブル等に損傷があり補修が必要。

② ポリエチレン重合設備以外の設備

被害は発生していません。

4. 原因と対策

公設消防のご指示のもと、関係当局のご指導を仰ぎつつ、徹底した原因調査と原状回復および再発防止策に鋭意取り組んでまいります。

以上